

私の専門は
骨折や捻挫などのケガ
腰痛、関節痛、リウマチ
五十肩、骨粗しょう症
手足のしびれや麻痺
スポーツのケガ
などの運動器の病気です

「整形外科専門医」は
次のような方法で
治療しています

骨折や捻挫などの外傷(ケガ)

上肢、下肢や体幹部の骨折、捻挫などの外傷(ケガ)

関節の病気・リウマチ

股関節、膝関節、足関節、肩関節、肘関節、手関節などの加齢性の関節症、リウマチや外傷(ケガ)など

脊椎脊髄の病気

頸椎、胸椎や腰椎部の痛み、変形、下肢のしびれや麻痺、骨粗しょう症、脊椎の外傷(ケガ)など

上肢の病気

肩部、肘部や手指の痛み、変形、運動障害、しびれや外傷(ケガ)など

下肢の病気

股関節部から足先までの痛み、変形、運動障害、しびれや外傷(ケガ)など

スポーツ障害

青少年の野球やサッカーなどのスポーツに伴う外傷(ケガ)や痛み、および中高年者のレクリエーションスポーツやウォーキングなどに伴う痛みなど

小児の整形外科的な病気

小児の脊柱変形、上肢、下肢の変形や先天異常、歩行障害や関節の痛みなど

骨・関節・筋肉などの腫瘍

小児から高齢者までの、上肢、下肢や体幹部の腫瘍や痛みを来す腫瘍性の病気

1) 薬や注射による治療

薬を処方したり、病気のある部位に直接注射をするなどして痛みを除きます。

2) 理学療法

病気のある部位を温めたり、さまざまな刺激を加えたり、積極的に運動させることにより治癒を促進させます。

3) 内視鏡(関節鏡)を使用した手術

関節鏡を使うことにより手術による影響と傷を小さくし、早く元の生活に戻れるように努めています。

4) 手術療法

上記の方法でよくならない場合は、患者さんとよく話し合ったうえで人工関節や、時には手術用顕微鏡などを用いて、安全で正確な手術を行うように努めています。

5) 運動器リハビリテーション

ギプス、コルセットなどを用いて、手術に頼らない治療や、手術の後に早期に元の生活に戻れるようリハビリテーション指導を行います。

6) 日常生活指導

骨や関節など運動器の、日常生活における健康管理の方法についても指導します。